# 高等教育推進センターニュースレター

# **CSHE Newsletter**

発行:関西学院大学高等教育推進センター Center for the Study of Higher Education

# 2022年11月1日(23号)

# = 第23号発行にあたって=

ニュースレター第23号をお届けいたします。

前半の巻頭特集では、昨年度より新しい試みとして導入され、2年目となります「新 任教員研修 | の実施状況 (4月・8月~9月実施) について報告いたします。参加 の先生方からいただきましたコメントの内容などをもとに、今後さらに充実した 研修にしていく所存です。次に LUNA 活用紹介として、二点お知らせいたします。 一点目は、すでに利用が進んでいます Turnitin (課題レポートなどの剽窃・類似性 チェック用ソフト) の活用事例です。皆様の活用状況の充実に、本事例を用いて下 さることを願っております。二点目は、来年度に行われます LMS リプレースに伴 う事前準備として、各種教材や提出物の DL 方法などについて紹介しております ので、ご参考にしていただけましたら幸いです。続いて、最終頁では 本年度春学 期「学修行動と授業に関する調査」実施へのご協力についてのお礼と秋学期の同調 査実施のお知らせを記しております。COVID-19禍が続く中で、様々な工夫がな された授業が展開されています。その成果を同調査で検証できますよう、今後も ご協力の程お願いいたします。また、2021年度の LUNA 利用実績などについて も報告しております。なお、前述の「新任教員研修 |は 2023 年 2 月にも実施する ことを計画しております。詳細な日程・内容が決まり次第、皆様にお知らせをさ せていただきます。

末筆ではございますが、本センターは 今年度より FD 活動の充実などを目指し、新しい体制で業務を進めております。今後とも、ご協力とお力添えをお願いいたします。

高等教育推進センター長 小谷 正登

#### 新任教員研修実施状況について

高等教育推進センターでは学長室と連携し、年間を通して計15時間の新任教員研修を実施しています。 2022年度は、春期、夏期、冬期にプログラムを分けて構成し、これまで春期と夏期に研修を行いました。 ここでは、その内容と結果を報告致します。

#### (1) 春期プログラム

対:対面、オンデ:オンディマンド、同双:オンライン同時双方向

プログラム内容	形式
『これからの大学教育に求められるもの』	対
[関西学院のミッションとビジョン]	対
『本学が重視する教育活動について』	対
『Kwansei コンピテンシーを軸とした学修成果の分析』	対
『ハラスメントを防ぐ ―知っているようで知らないハラスメント―』	対
『授業における学生への配慮について』 『教育活動における学生への配慮について』	同双
『本学の授業実践事例の紹介』	同双
『本学の様々な学習リソースについて』	同双
『LMS の基本操作』	対・同双 オンデ
『研究支援及び研究倫理等に関する取り組みと安全保障輸出管理について』	オンデ
『大学図書館の選書と利用について』	オンデ

#### (2) 夏期プログラム

プログラム内容	形式			
『IR データに基づく本学の教育改善 ~数字で見る関学生~』	同双			
『春学期の授業実践を振り返る』	同双			
『授業改善の第一歩 ~私が考えた教える側の"反転"講義革命~』	同双			
『LUNA 活用講座:成績管理機能を使いこなす』	同双			
『新しいテクノロジーとブレンド学修』	同双			

春期と夏期において取り入れた IR データに基づいた話題提供『Kwansei コンピテンシーを軸とした学修成果の分析』と『IR データに基づく本学の教育改善 ~数字で見る関学生~』では、5段階評価(5:大変参考になった、1: 全く参考にならなかった)で内容に対する評価について回答を求めたところ、5: 大変参考になった、4: 参考になったと回答した人が 100% と 96% となりました。また、本学教員による授業実践や授業改善の事例紹介にあたる『本学の授業実践事例の紹介』と『授業改善の第一歩 ~私が考えた教える側の"反転"講義革命~』においても、それぞれ5: 大変参考になった、4: 参考になったと回答した人が 96%、81% となりました。一方、動画配信によるオンディマンド形式のプログラムについても『大学図書館の選書と利用について』と『シラバス内容の再確認』ともに5: 大変参考になった、4: 参考になったと回答した人が 91% となり、一定の高い評価を頂きました。対面とオンライン両面において高い評価を頂いたことから、2021 年度の研修プログラムで頂いたフィードバックにおいて指摘していただいた「内容・目的に応じた研修方法の選択」について、2022 年度は一部改善がなされたと捉えることができます。

春期プログラムでは特別な事情を抱えた学生に対する配慮や学生対応に関するプログラムを実施しましたが、事後アンケートにおいて、「学生への配慮など、前任校とは異なる観点が必要であることを認識できた(良い意味で)」や「(前略)これからのお仕事に密接にかかわる内容でしたし、たとえば学生対応や教員自身のメンタルへルスについての具体的なアドバイスなど、これから起こりうる困りごとについても前もって様々な具体的な注意喚起がなされており、同時に各テーマについて相談する窓口のお知らせがあったこともありがたく思いました。」など、肯定的なフィードバックを頂きました。今後も実際の学生指導や学生との関係性構築、教職員間のコミュニケーションなど大学内での人と人の関わりに関する情報を新任教員研修のみならず全学のFDプログラムでも話題提供してきたいと思います。

一方、改善点や研修プログラムのニーズについては、「LMS は、春学期のための授業の準備をする時点で必要なので、もっと早い時期に実習の時間を設けるべきだと思います。初めての者にとっては、話を聞くだけでは身に着きません。」や「学内の研究所について学ぶチャンスがあれば嬉しいです。自分の所属先に限らず、関学の先生方と共同研究する機会が増えることを期待しています。」など、実施時期や内容についてフィードバックを頂きました。頂いた内容を踏まえて、今後の研修運営に活かしていきたいと思います。

# **LUNA**

# Turnitin の利用状況と活用事例

2021年度11月よりTurnitin課題の利用が始まりました。実際にご利用いただいた先生のご紹介と今年度7月までの利用状況を報告いたします。

# Turnitin の利用状況 2021 年 11 月 ~ 2022 年 7 月

※2月~4月、6月は未集計

			7 9 7 9
集計月	科目数	提出数	類似性レポート数
21年12月	42	809	1047
22年1月	48	3568	4085
22年5月	128	4407	5281
22年7月	179	7368	8565



#### 社会学部 岩渕 功一先生のご活用事例



## Turnitinを使っている科目

#### ⇒ 【講義系授業】 社)メディア文化論 【クラス人数】 約114名

Turnitinを今学期から使い始めている。文献購読をもとにしたリーディングノートを毎週提出させているため、そのコメント評価をどう講義科目でフィードバックするのかこれまで悩んできた。以前は全員にコメント評価付きの課題ワードファイルをメール添付で送っていたが、これはかなりの手間がかかる。しかし、Turnitinでは教員は提出された課題ファイルにコメントと評価を直接簡単に記載することができ、それを学生がLUNAからアクセスして見られるところが便利である。またそれぞれの課題の文章に対して逐次丁寧なコメントを加えることもできるし、コメント

と評価は変更可能である。ただし、LUNAとの連動が十全ではないため、一旦設定した提出・表示期限をLUNAで解除しないと学生はアクセスできないことは注意しなければならない。また、Turnitinでは評価点数をつけることもでき、点数をつければLUNAの成績に反映されて計算も楽になる。自分はAからC一(そしてF)までの評価でフィードバックしており、全体の総合評価をするにあたっては単純な合計点とは異なる方式をとっているため、点数が学生に表示されてしまうと誤解を生みかねないためこの機能は使用していない。しかし、点数をLUNAの成績にそのまま反映させたい教員にとっては便利な機能であろう。

Turnitinのもう一つの便利な機能は剽窃行為をチェックする<類似>の表示機能である。類似は大学機関に提出された課題とインターネットの双方をカバーしている。インターネットからの類似・コピペはかなり広範囲をカバーしており、今学期は(大変残念なことではあるが)普段は見過ごしてしまったであろう剽窃行為についても容易に気付くことができるだけでなく、文献からの直接引用の度合いについてもわかるので学生の指導に役立った。また、大学機関に提出されたすべての課題をカバーするため、同じ科目履修者の間の類似性もわかるし、さらには異なる課題における同一学生の自己剽窃についてもわかるであろう。翌年度以降は前年度に提出された課題との類似性についても判断することができると思われる。

いまだTurnitinを十分に使いこなしているとは言えないし使い勝手の悪さもある。コメント評価をそれぞれの課題にアップロードする手間が省けるわけでもない。しかし、少なくとも課題を印刷して返却したりメールで送付したりすることなく学生にコメント評価をフィードバックができることと剽窃行為のチェックに関しては便利なツールであると思う。学生に聞いてもLUNAからコメント評価にアクセスしやすくていいと評判はいい。ただし、ひとつだけ早急に改善してもらいたいことがある。それは提出された課題と教員のコメント評価の大学の関係部署による閲覧が可能であることだ。少なくとも教員の同意なくしていかなる第三者も閲覧できないようにする措置を講じることが求められるであろう。

システムを安全に運用管理するために設定や利用状況を確認することがありますが、それ以外については、原則として授業担当の先生に確認をとらせていただきますのでご協力の程よろしくお願いいたします。

# **LUNA**

# LUNA システムリプレースの準備

2023 年8月中旬より、LMS (LUNA) が新しいシステムに変わります (\*1)。新システムの運用にともない、現行 LUNA から移行されるデータは、2020 年度春学期以降のお知らせと教材、課題 (提出物を除く)のみとなります。それら以外のデータは、2023年12月23日17時(予定)までに現行LUNAから、必要に応じて保存されているデータのダウンロードをしてください(\*2)(\*3)。LUNA の機能でダウンロードできないものは画面を保存してください。ご理解、ご協力のほどお願い申し上げます。

- ※1 現行の Blackboard Learn から、キヤノン ITS 社の inCampus という製品に変わります。名称は LUNA を引き継ぎます。
- ※2 科目やテストなどのエクスポートファイルは次の LMS ではインポートできません。
- ※3 MINT のみ 2023 年8月22日(予定)以降アクセスできませんのでご注意ください。

#### 教員は以下の項目を LUNA の機能でダウンロードできます

項目	
①掲出したファイル類	科目ファイル(OM)
②出席情報	出席情報のダウンロード (P22)
③名簿	名簿ダウンロード・名簿ダウンロード(成績含)(P13)
④掲示板の投稿	掲示板ダウンロード (P56)
⑤テストの答案	答案ダウンロード (P41)・答案のダウンロード (OM)
⑥アンケートの回答	答案ダウンロード (P41)・答案のダウンロード (OM)
⑦課題の答案	課題ダウンロード(P26)・課題ファイルのダウンロード(OM)・課題ユーティリティ(OM)
⑧採点した点数やコメント	成績の履歴(OM)・オフラインで作業(P48)
9Clicker (MINT) の回答	Clicker (MINT) のアンケート内のダウンロードボタン (MINT 内のヘルプ)
⑩Turnitin 課題の答案	Turnitin の課題内の課題受信箱の「全てダウンロードする」ボタン(P31)

※() 内の数字は 2022 年度版「LUNA活用ハンドブック for Teachers」掲載のページ数、OM はオンラインマニュアル掲載項目

#### ①から⑦は、画面左のコントロールパネル下のメニューから行います



名簿ダウンロード(成績含)

授業支援ボックス

揭示柘

#### ①教材として掲載したファイル類(OM)

LUNA に教材としてアップロードしたファイルを科目ごとに zip ファイルとして一括ダウンロードできます。

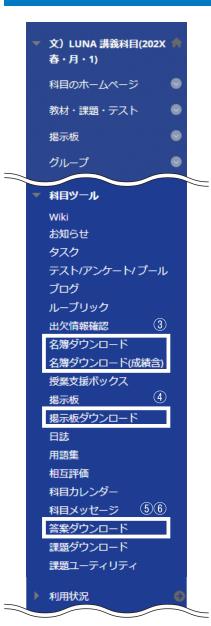


#### ②出席情報 (P22)

Excel で編集できるファイルでダウンロードできます。

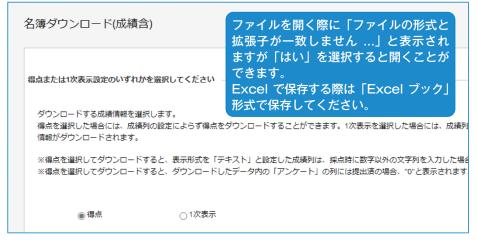


4



#### ③名簿 (P13)

Excel で編集できる、出席簿順に学生情報が並んだデータがダウンロードできます。学生情報のみの「名簿ダウンロード」と、LUNAで入力した点数が反映されている「名簿ダウンロード(成績含)」があります。



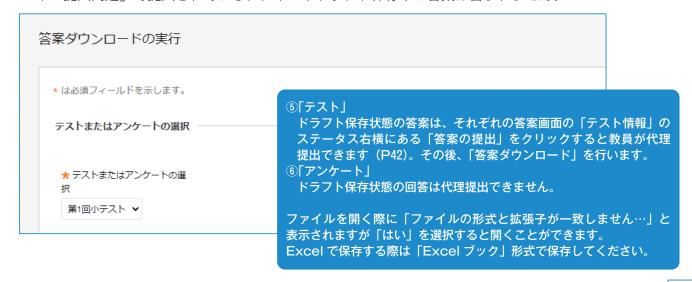
#### ④掲示板の投稿(P56)

添付ファイルと掲示板のやり取りがダウンロードできます。



#### ⑤テストの答案・⑥アンケートの回答(P41)

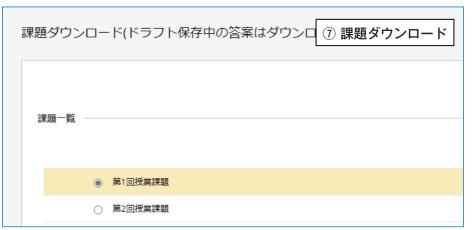
学生が提出したテストやアンケートの内容を Excel で編集できる形式でダウンロードできます。「ファイル提出問題」で提出されているファイルやドラフト保存中の答案は含まれません。





#### ⑦課題の答案 (P26)

答案に学生番号が付与されているファイルでダウンロードできます。 ドラフト保存中の答案は含まれません。ドラフト保存中の答案は「課題ユーティリティ」②で代理提出出来ます。その後「課題ダウンロード」 ⑦でダウンロードしてください。





#### ⑧採点した点数やコメント (OM)

成績管理にて入力した情報は、「成績管理全体」画面の「成績の履歴の表示」や、「オフラインで作業」にて Excel で編集できるファイルがダウンロードできます。



#### 9Clicker (MINT) の回答 (MINT 内にヘルプがあります)

「アンケート回答結果」画面の「ダウンロードボタン」をクリックすると回答結果を Excel ファイルで ダウンロードできます。多肢選択の場合のコメントと自由記述の回答内容は含まれません。



#### ⑩Turnitin の課題の答案 (P31)

Turnitin と LUNA は異なるシステムのため、Turnitin で提出された課題を LUNA の「課題ダウンロード」 からはダウンロードできません。

Turnitin の課題内の「課題受信箱」画面にある「全てダウンロードする」ボタンから一括でダウンロードすることができます。個別にダウンロードする場合はそれぞれの答案の右にあるオプションボタンから行ってください。



#### その他の注意事項

- ●ダウンロードしたファイルを Excel で編集し保存する際は、必要に応じて「Excel ブック」形式で保存してください。ファイルによっては内容が保存されていない場合があります。
- ●LUNA の機能でダウンロードできないものは、LUNA の画面を保存してください。画面の保存方法は ご利用環境により異なります。

| Windows: Windows ロゴキー + Shift + S | mac: shift + command + 3または、shift + command + 4 | Edge や Firefox は画面上で右クリックして表示されるメニューの中に「Web キャプチャ」や「スクリーンショットの撮影」などといったメニューが表示されます。Chrome や Safari は拡張機能として画面を保存するツールが追加できます。

- ダウンロードの詳しい手順は、LUNA活用ハンドブックやオンラインマニュアルからも確認いただけます。
- 掲載のページ番号は2022年度版「LUNA活用ハンドブック for Teachers | の掲載ページです。
- OM となっているものはオンラインマニュアルに掲載しています。LUNA トップページの「教員サポート」内にも「LUNA からファイルやデータをダウンロードする」としてまとめています。

#### 学修行動と授業に関する調査

#### 春学期の回収状況と秋学期調査期間のお知らせ

2022年度春学期の授業調査は、2021年度に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮し、調査票の配付回収を伴うマークシート方式による実施を見送り、Web方式で実施いたしました。学生への回答周知等にご協力いただきありがとうございました。

Web方式はLMS (LUNA) を利用し、対象科目のうち学生から回答があった科目は、全体の89.9% (2021年度春学期92.4%) でした。

本調査の目的は、①学生の学修行動・成果の振り返り、②授業担当者による次年度以降の授業内容や授業方法の改善の促進、③授業環境について組織的な改善に結びつけること、の3点です。なお、各学部・センターのFD活動の一例は高等教育推進センターホームページの「FD活動報告」をご覧ください。

秋学期も引き続きご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

#### ◆秋学期の実施スケジュール

<Web方式>

2022年12月13日(火)~2023年1月19日(木)

※実施要領・調査対象科目等の詳細につきましては、11月下旬に各授業担当者にご連絡いたします。



#### ◆2021年度LUNAの利用実績

2021年度利用実績の集計は下表のとおりです。

	指標項目	指標の定義	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
1	LMS を利用する 授業科目の比率	全開講科目数 (大学・当該年度) に対する LUNA を利用する科目の比率。(LUNA を利用するとは「お知らせ・教材・掲示板など」に教材や記事が掲載されている科目とする。)		34.6%	35.7%	38.7%	40.4%	43.8%	47.6%	50.6%	54.7%	56.1%	85.7%	85.5%
2	LMS を利用する 専任教員の比率	全専任教員に対する LUNA を利用する専任教員の比率。 (LUNA を利用する専任教員とは「お知らせ・教材・掲示 板など」を利用している科目がひとつでもあることとする。)	53.9%	59.4%	60.9%	69.8%	73.5%	76.2%	76.9%	80.0%	85.4%	88.4%	100%	100%
3	LMS を利用する 学生の比率	LUNA にアクセスした学部学生数 ÷ 在籍学生数(学部) (1回でも LUNA のページにアクセスしたらカウントする。)	65.8%	85.9%	89.0%	92.0%	92.5%	92.3%	93.6%	94.3%	94.0%	94.9%	98.6%	98.9%

LUNA を利用する授業科目の比率は85.5% (前年比-0.23%)、専任教員の利用率は100% (前年比 ±0%) でした。 また、学生の利用率においても学生98.9% (前年比+0.30%) の結果となりました。

#### ◆LUNAサポートでは以下のサービスを提供しています。 ご利用ください

注)新型コロナウイルス感染防止のため、※印のものは提供を控えさせていただいています。

- ◎電話・メール・Formsサポート…電話やメール、Formsにてお問い合わせをいただければ、サポートします。
- ◎出張サポート (※) ……研究室に直接訪問し、サポートします。個人、複数のいずれでも対応可能です。
- ◎来室サポート …………高等教育推進センター事務室へ来室いただければ、その場でサポートします。
- ◎授業サポート (※) ·····・・教員に代わりLUNAの操作方法のオリエンテーションをおこないます。
- ◎ハンドブック ………教員向け・学生向けを用意しています。
- ◎オンラインマニュアル ……LUNA内に詳細なマニュアルを掲出しています。
- ◎操作に関する動画 ………LUNA内に基本操作に関する動画など各種操作に関する動画を掲出しています。

# 高等教育推進センターニュースレター 2022年11月1日

発行: 関西学院大学高等教育推進センター TEL: 0798-54-7433 FAX: 0798-54-7421

〒 662-8501 西宮市上ケ原一番町1-155 https://www.kwansei.ac.jp/highedu/

ご意見、ご感想、情報等をお寄せください。寄稿も歓迎いたします。 🖙 HighEdu@kwansei.ac.jp

8